

## 歴博 暮らしの植物苑だより

第97回 暮らしの植物苑観察会 4月29日(日) 13:30~15:30 暮らしの植物苑  
「暮らしの植物苑と下総の森」 鈴木三男 (東北大学植物園)

4月29日は歴博みどりの日につき 入苑料無料

暮らしの植物苑今週のみどころ 毎週更新 <http://rekihaku.ac.jp>

季節の伝統植物

# 伝統の桜草

4月17日から5月6日

詳しくはチラシをご覧ください



### タンポポの見分け方

サクラの花びらが落ちた中に黄色のタンポポの花がめだちます。

日本のタンポポの多くは集団を作って生えています。花期も4月から5月で、虫によるほかの株からの受粉によって結実します。セイヨウタンポポは夏、秋まで咲きます。

受粉にもその必要はありません。見分けるのには花の下にある総包によって区別されます。近くのタンポポを見てみてはどうでしょう。果実も比べて見ましょう。

カンサイタンポポ      カントウタンポポ



セイヨウタンポポ



エゾタンポポ



カンサイタンポポ



セイヨウタンポポ

### アケビ (アケビ科アケビ属)

山野に普通なつる性低木で、掌状に5枚の小葉があります。花は雌雄異花で雌花のほうが大きく、雄花には6本の肉質雄しべと、退化した雌しべがあり、雌花には退化した雄しべと6~9本の雌しべがあります。写真はシーボルトコーナーに植わっているアケビで、苑内にはミツバアケビもあります。



### ニリンソウ (キンポウゲ科イチリンソウ属)

山野に生える春咲短期植物で、日本全域に分布する多年草です。白い花びらのように見えるのは花弁状のがく片です。イチリンソウとは葉の切れ込みが粗いことや、葉に柄がないこと、花の大きさや数で見分けられます。



### レンゲソウ (マメ科ゲンゲ属)

田植え前の田んぼ一面に生えていて、花つみをしたりした、親しみのある中国原産の越年草です。茎の先端には輪状に7~10個の蝶形花をつけます畑に蒔いて緑肥や牧草、蜜源植物としても重要です。



### ミズメ (カバノキ科カバノキ属)

山野に生える落葉高木で、樹皮を傷つけると樹液がでるのでこの名があるともいわれます。雌雄同株です。枝を折るとサリチル酸メタルのにおいがします。写真の左が雌花序で直立します、右が雄花序で穂は垂れ下がります。古代には弓の材料にされたといわれています。



### モチノキ (モチノキ科モチノキ属)

海岸に近い山野に生える常緑の高木で、雌雄異株です。写真は雄株で、花が集合してつきます、雄花には完全な雄しべ4本と退化した雌しべがあります。夏に樹皮をはいで数ヶ月、水につけ腐らせ、白について鳥もちが出来ます。

